

わたしのおすすめハイキングコース

「ヒメサユリの小径」

—三条市(旧下田村・森町)
高城の姫小百合

河合 靖久

県内にもかくれた山野草の群生地等見所はいろいろあるでしょう。

今後の会員諸氏からの寄稿を期待して、今回は、下田村の「ヒメサユリ」を紹介します(新潟おでかけ情報館の「ヒメサユリの小径」等を参照)。

ヒメサユリは、新潟・福島・山形・宮城の各県の標高の高い山中に自生している小型のピンクの花です。

下田村では標高二百m程の低地に自生し、標高二七三mの高城山への登山道を「ヒメサユリの小径」として地元で、保存・整備に尽力されているそうです。

目当ての長禪寺を探すのに時間がかかりましたが、高城(たかじょう)

は、室町時代の山城の面影を残し、頂上付近に空堀・郭跡が見られます。

距離も二キロm程で、ゆっくり一〜二時間で登れます。ハイキング気分です歩けますが、軽登山ですの
で、歩きやすく、滑りにくい靴で楽しんでください。道脇には、公募された俳句の碑が多く、疲れを忘れさせます。私も刺激されて

漢学の里を眼下に姫小百合

ヒメサユリは球根種で、種から花が咲くまでに六年もかかるそうです。開花時期は、通常五月中旬〜六月初旬で、期間中には「高城ひめさゆり祭り」も催されているそうです

す。私はシーズンの終わった昨年(の六月)一五日に登ったのに、数個の可憐な花に出会いました。同年配の女性のグループと、単独の女性に出会ったくらいで、とても静かでした。登山中に、ウグイスののどかな鳴き声と、キジの散歩に出会いました。

住所：三条市(旧下田村 森町)
(高城城跡)

「アクセス」三条からは、国道二八九号線を下田方面に進み、下田を通って、八木鼻が遠くに見えてきたら「荒沢」で左折し鶴亀橋を渡り、「長禪寺」を目標に進み、直前で右折、寺の少し先の林道を山道に上る。混んでいるときは林道の手前で駐車。シーズン中は、整備保全協力金が必要。(小学生以下は無料)

(かわい やすひさ・研究所員)